

## 第11回全国書写書道伝統文化大会 総合の部

主催 一般社団法人日本書字文化協会  
共催 公益財団法人文字・活字文化推進機構  
後援 文部科学省他

### 【文部科学大臣賞】

埼玉県立桶川高等学校 3年  
高橋 俊介

#### 最後まで書き上げる

この度は「文部科学大臣賞」という大変名誉ある賞をいただき、誠にありがとうございます。

書道は、二度と同じものは書けず、その時の偶然性、感情に左右されるものだと私は考えています。そのため、作品を書く際はいつときの成功というものを逃さないように、集中力を高めるようにしています。一度作品を書き始めたら、書き直すことができません。書いている途中で気になるところがあっても、最後まで書き上げるようにしています。なぜなら、その作品の全体を見た時に気になっていたところが、調和され良い作品になることもあるからです。また、上手に書こうという意識によって、体が思うように動かず、流れのない線になってしまうので、自分自身が楽しみながら自然な作品を制作するように心がけています。

今回、このような名誉ある賞を受賞できたのは、先生からのアドバイスや家族の支えがあったからだと感じています。今回の受賞を糧に、今後の作品制作に活かしていきたいと思います。